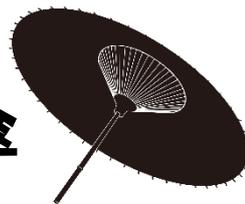


岐阜市の伝統工芸品：和傘



岐阜和傘は、良質の竹や美濃和紙、エゴマ油等 傘づくりに必要な材料が豊富であったこの地域の特性を活かし、江戸時代加納藩の領土であった頃に発展してきました。

2022年には経済産業大臣より伝統的工芸品に指定され、今後もその技術や技法が受け継がれていきます。和傘について調べてみましょう。

◆◆本で調べる◆◆

「和傘」に関する分類記号

岐阜市	G 221
加納	G 221.1
岐阜傘	G 589.3

本にはこのような背ラベルがついています。
これをたよりに本を探することができます。



φ 分類記号については、一般版 No.1 を見てください。

φ ここに示した背ラベルは中央館の場合です。

番号が2つある資料は、2個所に資料が置かれています。

φ 貸出禁止の場合、所蔵館に網掛けをしています。

■和傘について調べてみよう

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『傘 和傘・パラソル・アンブレラ』LIXIL 出版	383.4 カ G589.3 カ	中央（一般、郷土） 分館
『浮世絵の美一雨と雪と傘』（展覧会図録） 岐阜市歴史博物館	G589.3 ギレ	中央館（郷土） 分館 長良
『和傘 資料選集』（館蔵品図録） 岐阜市歴史博物館	G589.3 ギレ	中央館（郷土） 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『ふでばこ』15号 白鳳堂	G589.3 フ	中央館（郷土）

■加納（岐阜）の和傘について知ろう

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『みんなの図書館 おとなの夜学』002 ORGAN／編集 岐阜市立図書館	G200.4 ミ2	中央館 （郷土、シビック） 分館 長森 柳津

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『岐阜市歴史博物館研究紀要』創刊号 岐阜市歴史博物館	G200.5 ギレ 1	中央館（郷土）
『岐阜市史 通史編 民俗』岐阜市 ※通史編近世および現代にも記載があります。	G221 ギシ 1	中央館（郷土） 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『加納町史』下巻 太田 成和／編 大衆書房	G221.1 カ 2	中央館（郷土） 分館
『加納』加納景観まちづくり実行委員会	G221.1 カ	中央館（郷土） 分館 長良 西部 長森
『濃飛見聞録』9 松田 千晴／著	G291 マ 9	中央館（郷土）
『加納の和傘』岐阜市歴史博物館	G589.3 ギレ	中央館（郷土） 分館 柳津
『竹』内村 悦三ほか／著 農山漁村文化協会	657.9 タ G657.9 タ	中央館（一般、郷土） 長良
『岐阜傘に関する調査研究』 岡村 精次、神馬 仁太郎／著	G589.3 オ	中央館（郷土）

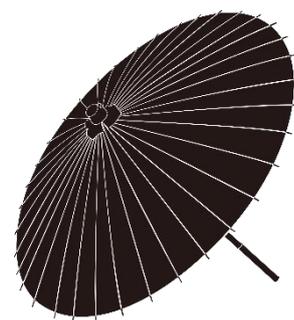
◆◆インターネットで調べる◆◆

■岐阜市公式ホームページ（<https://www.city.gifu.lg.jp>）

トップページ>市政情報>ぎふしキッズページ>

岐阜市の産業について知ろう！>岐阜市の伝統工芸

■一般社団法人 岐阜和傘協会（<https://gifuwagasakyokai.jimdofree.com>）



◆◆和傘の展示がある場所◆◆

■中山道加納宿まちづくり交流センター

（<https://www.city.gifu.lg.jp/info/shisetsu/1009631/1009638.html>）

お問合せ：岐阜市立中央図書館 058-262-2924

HP：<https://g-mediacosmos.jp/lib/>